



広々とフラットなコース

その 260

クローズアップ21

板倉ゴルフ場 東急リゾート&ステイ(株)

健康づくり等イベントで交流機会増とゴルフ場を身近な存在に

板倉ゴルフ場（18H、群馬県邑楽郡板倉町板倉777）が7月18日の海の日に参加費無料の「群馬県民健康イベント」を開催した。

群馬県営ゴルフ場の一つで、指定管理者として運営する東急リゾート&ステイ(株)（栗辻稔泰社長、東京都渋谷区）と、(株)東急スポーツオアシス（山岸通庸社長、東京都渋谷区）が、「お客様と交流の機会をつくり、お楽しみいただく場の創出、健康づくりのサポートに寄与したい」との思いから開催したという。

本号の特集で取り上げたように群馬県企業局は、今年3月に「群馬県営ゴルフ場事業あり方検討委員会」の報告書を公開し、「県営ゴルフ場は必要である」との結論が出た中で、改めて令和4年4月1日から令和7年3月31日までの指定管理者となった東急リゾート&ステイ(株)の運営をクローズアップし、当日のイベントの趣旨、内容を取り上げたい。

地域住民向けに健康づくりプログラム

当日は午後2時イベントスタートとなっており、2階レストラン



館内各所にも掲示された「群馬県民健康イベント」

一角のテーブルを隅に寄せて、準備運動やストレッチができるスペースを確保。東急スポーツオアシスが提案する「ラクティブ×測定会」による健康づくりプログラムがまずスタートした。

早目に集まった16歳以上の参加者には「体組成測定」として、体成分（水分・タンパク質）や骨格筋・脂肪量などを測定し、現在の体型タイプと理想的な身体を見える化。「生活習慣の成績表」として指先で簡単に測定できるAGFSスコアの説明を行った。

また「歩行姿勢測定」として、カメラで歩行姿勢をスキャンし、歩行年齢を算出し、より健康で、若々しい見た目で歩行するアドバ



「生活習慣の成績表」測定 (AGEsスコアから、食生活や生活習慣、最適な運動をアドバイス)
 ※AGEsとは過剰に摂取した糖とヒトのカラダを主に構成しているタンパク質が結びつき体内に生成される物質で、緑内障や認知症など体の様々な老化に関与する。糖尿の症状がある方は数字が悪くなり、これを改善するには日頃のストレス解消や代謝を促す運動が必要という

た。マシンを使わず自身の体重による無理の無い負荷で実施するトレーニングプログラム「パワトレ」や呼吸を整え筋肉と関節を緩やかな動きで柔らかくほぐすプログラ

ム「リフレッシュフロー」など、場所を選ぶことなく、幅広い年代の方に参加いただくことが可能というもの。
 インストラクターのガイドに従



体組成測定や歩行姿勢測定による年齢診断でアドバイス



カウンセリングも



ストレッチなどの準備運動とマシンを使わない筋力トレーニングを体験する参加者

移動して、「フットゴルフ」を体験

板倉ゴルフ場のフィールドを活かした「フットゴルフ」体験

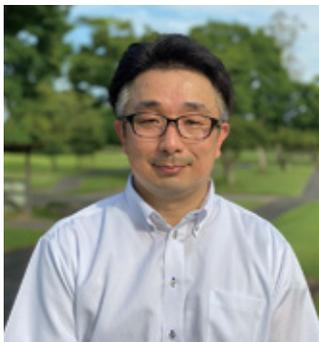
そして2時半過ぎに1番ホール
 のティーイングエリアに参加者が
 移動して、「フットゴルフ」を体験

い、参加した保護者や子供たち20
 名ほどがストレッチなどの準備運
 動と、トレーニングプログラムの
 一部を体感した。

地域住民向けの健康づくりプロ
 グラム提供は、東急不動産(株)グ
 ループが(株)イーウェルとともに、昨
 年6月より長野県富士見町の「み
 んなで健康223(ふじみ)プロ
 ジェクト」にも参画した実績があ
 るという。

した。
 参加者はフットゴルフ日本代表
 者などにボールを蹴ってホールに
 入れるレッスンを受けた後、数組
 に分かれて実際にサッカーボール
 を蹴って、青空のもとフットゴル
 フを楽しんだ。

布施順寛(ふせ・のぶひろ)支
 配人は、今年4月に那須国際CC
 (栃木)から異動してきたそう
 で、「今回の県民健康イベントはイン
 ドアなのと初めての実施なので人
 が集まるか不安もありました。そ
 こでアウトドアイベントも行おうと
 私が那須国際CCでフットゴルフ
 の常設コース運営も経験していた
 こともあり、フットゴルフを加え
 ることにしました」という。そこ
 で1番と2番の2ホールを利用し
 て簡易型のフットゴルフコースを
 整備した。



布施順寛 支配人

この健康づくりとフットゴルフ体験のイベントはニュース配信した他、地元の情報誌にも掲載され、地元の小中学校ではフットゴルフのリーフレットを配布して、イベントを案内したとのことだ。

結果的に20名程の参加者数となったが、午前中に一般ゴルフファーを入れて営業していたのでストレッチできるスペースから適正数だったようだ。初めての企画だったが、子供達がフットゴルフに興味を持って参加者が増えたことで、今後に繋がる企画になったようだ。一方でウォーキングを絡めたイベントも考えていたようだが、暑さの中ただ歩くのは辛そうで、今回は高齢者の参加が少なかった。レ



フットゴルフ指導のため協力した日本代表含む日本フットゴルフ協会の4名の方々

ストランでパーティを行っていたゴルフファーに健康測定を呼び掛けたが応じたのはわずかな人で、希望する人に伝わらないと難しい企画でもあったようだ。

支配人は、「ゴルフ以外の方々にとっては、ゴルフ場は敷居が高いようなイメージがあるのだと思います。ゴルフ人口も減っていますから、気軽にゴルフ場を利用してもらえるように一般開放して、ゴルフ場はこういうところだと少しでも多くの方に知ってもらいたいですね」と今回のイベントの意義を話している。

東急スポーツオアシスが長野県富士見町で実施しているウォーキングと絡めたラクティブの健康づ



1番ティーイングエリアで指導者から手ほどきを受ける参加者。小さな子供でもすぐるのがフットゴルフだ



前のティーの若干の起伏を利用してほぼコース中央に設置された仮設ホールに近づけた選手も

くりイベントを板倉ゴルフ場では涼しくなる10月に実施する予定。8月21日には例年実施しているプロ2名がレッスンを提供するジュニアゴルフレッスンも予定している。

都心から近い立地、コロナで一時的利用者落ち込むもコンペは復活

板倉ゴルフ場は、東北自動車道・館林ICから5キロ以内、東武日光線・板倉東洋大前駅から無料送迎バス5分で、同駅周辺に広がる県造成の板倉ニュータウンのすぐ近くだ。

元々、1984（昭和59）年10月に谷田川河川流域の群馬の水郷

にレクリエーション施設が欲しいと地元の要請を受けて群馬県企業局が整備したものだ。

今年3月に群馬県営ゴルフ場事業あり方検討委員会がまとめた報告書には板倉ゴルフ場の特徴として、①県内利用者17%、県外利用者83%（令和2年度）、②東京・埼玉からアクセスが良く利用者が多いことから、県営ゴルフ場の中では比較的高い料金設定となっている。

「群馬県の右端に位置し、県内の利用者が県営4ゴルフ場のうち一番少ないです。利用者は、平日は年配の方、土日は都内の方や若い方もお越しいただいています。館林ICから近いですから。県民デー（500円割引等）も実施しています。コロナで令和2年度は都内の方やコンペ利用が少なくなり、利用者も1割近く減りましたが、3年度は利用者数もコロナ前に戻りました」と話している。

夏の時期は暑さで早朝スルーの要望が多いため土日祝日に早朝ゴルフを実施している。今後は平日の実施についても検討しているという。

他の県営ゴルフ場でも高齢者の

利用が多いが、板倉G場の場合はパスポート会員（入会金は平日3万9600円、定員3000口、全日5万5000円、50口）と呼ぶ、会員料金で1年間利用できる年間会員制度があるためリピーターする高齢者も多いという。パスポート会員になると、一般料金と比較し1回の利用で約4500円もお得としており、「毎週来られるような方は断然お得」としている。

しかも、65歳以上はゴルフ場利用税3000円の減税、70歳以上はゴルフ場利用税6000円が免税（ハーフは70歳以上3000円が免税）となるので、時間に余裕のある高齢者はドリピーターとなっているものだ。

また月例競技や、お1人様予約（組合せ枠）があり、1人予約では毎日2組以上、毎月延べ200名以上利用しているという。このため、友人を誘うなどの手間が省け、プレー機会充実のゴルフライフ間違いなし!!”等と案内している。

もつとも、第4期（令和4年4月から3年間）の指定管理者として県への納付金額は税別で1億9900万円と県営ゴルフ場で最大。しかも現行の県ゴルフ場管理条例



1番ティは、2階レストランから直行できる橋を渡り土手を下るとすぐそこ

では、プレー料（キャディーなしの場合）1万1300円以下、カート料3650円以下と上限額が規定され、河川敷の制約がある難しさもあるようだ。

財団法人群馬県観光開発公社の時から同ゴルフ場に勤める新井敏夫副支配人は「谷田川と利根川の水位が上がると池の水かさが増えて、台風の後などは冠水でしばらく営業できないことが多くなります。最近では異常気象もあり毎年のように冠水しています。昨年度は5万4千人でしたが、これらがなければあと1000人増加も可能です」と説明している。
東急グループは、公営でも川崎

市の川崎国際生田緑地ゴルフ場（神奈川）や数多くのゴルフ場でコース管理やレストラン運営の実績があり、大手グループ運営ならではの評価も得られている。東急レディスゴルフのロングランコンペイベントや雨の日割（東急ゴルフリゾートの公式web予約対象）なども実施。一方で料理やお土産は地元産を多数活用し地域の特徴も出している他、2019年10月にカートナビ導入など、万人受けするのでコンペが多くなるのも納得だ。料理のカロリー表示などは健康面で気遣う人にも好評だ。

群馬県企業局では、「県営ゴルフ場」の管理運営状況を評価するた



2階レストラン入り口。料理長おすすすめは「大根そばとミニうなぎ980Kcal」。「冷やし中華」590Kcal。東急レディス限定メニューも

め、第三者による評価委員会を設置し毎年委員が視察し、その評価を企業局のホームページで公開しており、「非常に良く管理されている」と評価され、令和4年度からの指定管理者選定でも再び東急リゾート&ステイ(株)が板倉ゴルフ場の指定管理者に選定されたものだ。残りの課題は老朽化し狭小の部分も多いとされるクラブハウスで、運営ゴルフ場側も改修の時期を待っている状況とのことだ。

特に板倉ゴルフ場の利用者アンケートでは、他の県営よりも都心からの利用者が多いことから、昼食付プレーや浴槽を使うプレーヤーが他の県営ゴルフ場より多い特徴があるようだ。

立地が良く、河川敷コースとしては樹木も大きく、高麗グリーンやコース内の芝の状態も評価されており、天候など自然災害に左右されなければ多くの利用者に引き続き愛好されていくに違いないと感じた。

県営ゴルフ場として、今後も公共性を要求されることとなるだろうし、将来を見据えて取り組むゴルフ振興策や地域活性化策に期待したいところだ。